京都ノートルダム女子大学 研究 紀要

第 54 号

目 次

【総説】				
研究生活を振り返って 萩	原	暢	子	1
舞台における装い効果の実践的活動	田	好	美	13
高齢者介護福祉の行方 一長命社会から長寿社会の実現のために一	好	明	夫	31
【学術論文】				
メリデン版訪問家族支援を受けた本人の変化 佐	藤		純	45
韓国の教育大学院における才能教育関連専攻の設置状況に関する考察 石	JII	裕	之	57
大学生における学業への取り組みとラーニングアウトカムとの関連 -3年間の縦断調査から 尾 崎 仁 美・松	島	る	み	69
エンゲージメントと学びの充実感および大学での成長実感との関連 	崎	仁	美	81
学校清掃活動に対する動機づけ促進の試み 一行動経済学および生徒指導の視点から—網 谷 綾 香・伊	丹	優	貴	95
格助詞の残留と談話効果 ―情動抑制句の削除による統語的派生― 田		茂	樹	107
下周縁部における主題と焦点 三	原	健	_	121
【研究ノート】				
インターネット上の「居場所」に関する研究の概観 中	藤	信	哉	131
【資料】				
リハビリテーション医療における心理職の役割 一単独活動から多職種協働に至るまで 25 年間の活動を通して一 小 松 光 友・岩	扫	千	見.	143
幕末維新期における本願寺のキリスト教認識に関する史料 ―本願寺史料研究所保管史料から―	林	•	大太	166

編集後記

「研究紀要」第54号をお届けします。今回は、計13編の論文(総説3編、学術論文7編、研究ノート1編、資料2編)を掲載することができました。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行は、私たちの日常生活に大きな影響や変革をもたらし、研究においても同様であったといえましょう。COVID-19の感染症法上の位置づけが第5類感染症に変更となり、漸く調査や研究を以前通りに進められるようになりました。しかし、コロナ禍であったがゆえに工夫を凝らした新たな研究手法は、私たち研究者にとってこれからも強力な味方になることと思います。

今回の紀要には総説を掲載しています。長年、本学に在籍し活躍しておられる先生 方にご執筆をお願いし実現しました。今後は、総説を含め本学らしい多様な領域の研 究成果を発信するとともに、発信の仕方にも工夫を凝らしていきたいと思います。

> 2024(令和6)年3月 図書館情報センター長 加藤 佐千子

図書館情報センター会議(紀要編集委員会)

 加藤 佐千子
 Lyle De Souza
 中藤 信 哉

 松 岡 正 和 杉 原 里 美 緒 方 挙

 井 上 和 美

京都ノートルダム女子大学研究紀要 第54号

2024(令和6)年3月30日発行

編集兼発行者 京都ノートルダム女子大学

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町 1 Tel(075)781-1173 Fax(075)706-3707

印 刷 所 株式会社 田中プリント 〒600-8047 京都市下京区石不動之町 677-2 Tel(075)343-0006 Fax(075)341-4476

BULLETIN OF

Kyoto Notre Dame University

(KYOTO NŌTORUDAMU JOSHI DAIGAKU KENKYŪ KIYŌ)

Number 54 March 2024

Contents

Practical Activities in the Effect of Costume on Stage	113
Practical Activities in the Effect of Costume on Stage	
Future Directions of Welfare Care of the Elderly:	
From the Society with Long Life for Realization of the Protracted-Life Society	٦.
MIYOSHI Akio	31
Articles	
Changes in People with Mental Disorders Receiving Behavioural Family Therapy. SATO Atsushi	15
A Study on the Establishment Situation of Majors Related to Gifted Education	
in Graduate School of Education in Korea ISHIKAWA Hiroyuki	57
Association Between University Students' Academic Engagement and Learning Outcomes: Findings from a Three-Year Longitudinal Study	
·······OZAKI Hitomi & MATSUSHIMA Rumi	39
Relationship Among Students' Engagement, Sense of Fulfillment in Learning and Self-growth at University	31
Enhancing Motivation for School Cleaning Activities:	
Insights from Behavioral Economics and Student Guidance	
3	95
Case-Particle Stranding and Its Discourse Effects:	
Syntactic Derivations Through the Deletion of Emotion Suppression Phrase TAGUCHI Shigeki 10	7
Topic and Focus in the Low Peripheral AreaMIHARA Ken-ichi 12	
	۲۲
Research Notes	71
An Overview of Previous Studies on Ibasho in Cyberspace	51
Research Materials	
The Role of Psychologists in Rehabilitation Medicine	
-Through 25 Years of Activities by a Single Psychologist to Multidisciplinary Collaboration	19
=======================================	ŧΟ
Perception of Christianity at Hongwanji at the End of the Edo Period and During the Meiji Restoration Period: From Historical Materials Kept at the Institute	
of Hongwanii Archives ····································	36

Published

by

Kyoto Notre Dame University

1 Minami-Nonogami-Cho, Shimogamo, Sakyo-Ku
Kyoto, Japan 606-0847